

令和5年度北九州市立西小倉小学校 リーディング DX スクール事業 実践記録		4年3組	実践者:伊佐 友希
教科名 道徳科		主題名・単元名 気持ちのよいあいさつ「あいさつができた」	
めあて			
ICT 機器利用のねらい 挨拶をすることに対する自分自身の気持ちや、主人公の気持ちの変化に気付くことができる。			
			
【本時の流れ】 1. 挨拶をすると気持ちがよくなる一方で、毎日必ず進んで挨拶していない現状に気付く。 2. 挨拶をしようと思ったがしなかった主人公の気持ちを考える。 3. 2回目は挨拶をした主人公の気持ちの変化を考える。 4. 振り返り			
 ICT を活用している様子 が分かる写真 (後方から撮影) 例:ICT を使ったことで、 どんな効果があったか			
振り返り ・「挨拶はされたら嬉しいからする。」「しなくても別にいいでしょと思ってしまう。」など、本時のねらいに繋がる気付きを促すことができた。 ・ポジショニングでマーカーを動かすことで、全員が自分の意見を持つことができた。また、考えが変化したタイミングや、どのように変化したかなどが視覚的に分かり、全員に共有できた。自分や主人公の気持ちの変化を考えると、ポジショニングを使うとよいと思った。			

